

環境

提案・意見

鳥の害

鳥の数が多すぎます。夜から早朝にかけて鳴いており、睡眠を阻害されたり、一日中ずっと鳴き声がうるさいです。糞害もすごく、家の前など掃除にも困っています。外を歩くのも常に糞を落とされるのではないかと恐怖を感じながら歩いています。実際に落とされたこともあり、気分が悪くなりました。観光地であるというのに環境が悪く恥ずかしさもあります。どうかしてほしいです。

回答

市民の声でいただきました内容につきましては、カラス等がご自宅の近くの電線等にとまり、鳴き声、フン害でお困りとのことでした。ご意見と存じます。

市内でも複数の場所で同様の状況があり、人が追払うとカラスが場所を移動し、また同様の状況となることから大変悩ましい課題であると認識しています。

伊勢市では、ごみ収集を集積化したことにより、カラスによるごみ散乱の被害は少なくなりましたが、鳥が群がる原因等は把握しきれておらず、市も追い払いなど実施してきましたが、現在のところ効果的な対策がうてないのが現状です。

今後も、カラスによる被害を抑えるための対策を電力会社、道路管理者等と連携し、住みやすい環境となるよう努めてまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

担当課

環境課（2018年11月回答）〔11/12～16〕

まちづくり

提案・意見

伊勢市駅の駐車場の件

伊勢市駅のJR側の一般車の駐車場（待合）があるんですが、私、家族を迎えによく使うのです。どうも、近くの居酒屋さん、もしくは飲食店のお客さんで、駐車場のようになっている人がいるみたいで、なんとかしないと、私達のような、迎え等で使いたい人が全く使えない状態なので、なんとかしていただきたいです。見つけたら、店にペナルティーをかすとか。

回答

平素は市行政にご理解、ご協力賜り、また貴重なご意見をいただきありがとうございます。

ご投稿いただきました伊勢市駅の駐車場の件について回答します。

ご投稿を受けて周辺の現場確認を行いました。今後、利用状況を確認しながら、関係機関と連携し、駅前の景観を損なわない範囲で看板を設置する等の対策を検討していきたいと考えます。

今後ともご理解、ご協力賜りますようお願いいたします。

担当課

維持課（2018年11月回答）〔11/12～16〕

防災

提案・意見

防災無線

昼チャイムならしてほしい。学校の子局は鳴らさない。

回答

日頃は、市の防災行政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

学校や公共施設等に設置しております防災行政無線子局から、定時（17時）に放送している音楽は、日々の点検を兼ねた試験放送として放送しているため、限定した子局のみから放送することはできません。

また、この放送は、市内の子ども達が帰宅する時間の目安としても活用されているため、定時の試験放送は17時のみとさせていただいております。

市の防災行政無線の運用について、ご理解をいただきますようお願いいたします。

担当課

危機管理課（2018年11月回答）〔11/12～16〕

教育

提案・意見

伊勢音頭について

伊勢祭りで踊りを観ていると老人会の踊りの様であまり気持のよいものでない。伊勢音頭が昔各地へ土産としてその土地へ根付いた感じを受ける。

小学生に伊勢音頭を覚えて歌える様にしてはどうかと思います。
時代に合った伊勢音頭を作ったらどうですか？

回答

ご提案ありがとうございます。

現在、伊勢音頭に関わる団体は市内に沢山あり、その団体では次世代を担う子ども達に対して、後継者育成に係る取り組みを積極的に行っております。

小学校では、運動会種目の中に伊勢音頭を取り入れているところや、地域の団体による伊勢音頭の出前講座を行っている学校もございます。

また、市教育委員会と市文化協会と連携して行っている事業では、市民の誰もが気軽に文化芸術を体験できる「カルチャーフェスティバル 楽しく唄おう伊勢音頭」と民謡踊り大会の開催をはじめ、小中学校で行っている「文化芸術体験講座 三味線」の中で、伊勢音頭の唄の披露を行い、普及啓発に取り組んでいます。

今後も様々な機会を捉え、日本文化及び伊勢の歴史と文化に係る次世代育成の取り組みを進めてまいりますので、ご理解をいただくようお願いいたします。

担当課

文化振興課（2018年11月回答）〔11/12～16〕